

令和3年度
事業報告



特別養護老人ホーム立正たちばなホーム
短期入所生活介護事業所立正たちばなホーム
デイサービスセンターたちばな
立正たちばな居宅介護支援事業所
大里広域地域包括支援センター立正たちばな

令和3年度 事業報告 目次

番号	部署名	頁
1	介護一課、介護二課	2～11
2	医務課	12～21
3	リハビリ課	22～23
4	栄養調理課	24～26
5	デイサービスセンター	27～30
6	居宅介護支援事業所	31
7	地域包括支援センター	32～35
8	生計困難者に対する相談支援事業	36
9	管理部	37～46

介護一課・介護二課 事業報告

新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止策を講じながら目標に対し以下の施策を行った。

〈相談係〉

- ・事故発生時、状況に応じた早期の報告を心掛け、併せて再発防止策を多職種と話し合いを行った。また、発生の可能性のある事故の防止のため家族及び多職種との話し合いを設けた。
- ・小さな気づきでも多職種との話し合いを行い、情報収集のみならず、観察・推測し、読み取る力、伝える力を養い、家族との信頼関係を築く努力をした。
- ・介護支援専門員と一体となり、新規利用予定者のアセスメントを行い、適切に利用を開始できるよう努めた。
- ・他事業所とも積極的に関わりを持ちながら、ニーズの把握や収集に努めた。
- ・入院中であっても医療機関と連絡を取り合うことで状態把握に努めた。
- ・入院者居室や一時的な空床は、短期入所事業に積極的に活用した。
- ・マニュアルの整備を行い、後進育成の体制強化を図った。

〈介護係〉

- ・ヒヤリハット、事故報告の情報を共有し、危険予測を行うため、危険予知訓練及び研修を実施し危機管理の意識向上を図った。
- ・常に業務の見直しを行い、無駄の排除、業務時間の削減によりミスの低減及び労働生産性の向上を図る。併せて入居者と共に楽しめる環境づくりに努めた。
- ・コスト削減を意識し、適切な消耗品等の使用、物品の発注及び在庫管理を行った。
- ・現行の育成プログラムを更に向上し、人材育成スキルの習得を推進し人材育成を行った。
- ・施設内外の研修の積極的な参加を促し、自己のスキルアップに努めた。
- ・日々変化する様々な情報を施設内外の研修、資料等から積極的に収集し、自己のスキルアップ及び職員が共通の知識として習得し実践できるよう努めた。
- ・職員個々のアイデアを共有できる環境づくりを構築し、より良いケア方法を追求した。
- ・職員一人一人が業務の意義、内容を理解し責任をもって実践するとともに入居者、家族との信頼関係の構築を図った。

〈業務係〉

- ・清掃、洗濯等を通じて入居者が清潔で安全安心な生活が過ごせるよう環境整備に努めた。

1. 入居者年齢分布表(従来型)

令和 4年3月31日現在

男性 (8名)	歳	⁷⁰ 以下	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87
	名	1	1													1		1	
	歳	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100					
	名		1								1						平均 81.7歳		
女性 (42名)	歳	⁷⁰ 以下	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87
	名				1	1				2	3	3	1	2	2	2		4	3
	歳	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	¹⁰⁰ 以上				
	名	1		7	1	2	2	1	1	1	2	2					平均86.9 歳		

(令和1年度 86.3歳・令和2年度 87.2歳)

2. 介護度分布表(従来型)

令和4年3月31日現在

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	平均
男性	0	0	1	5	0	3.83
女性	0	0	9	20	15	4.13
合計	0	0	10	25	15	3.98

3. 日常生活自立度(寝たきり度)分布表(従来型)

令和4年3月31日現在

	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2
男性	0	1	0	1	0	1	3	0	0
女性	0	0	0	6	2	7	16	5	8
合計	0	1	0	7	2	8	19	5	8

4. 認知症老人日常生活自立度分布表(従来型)

令和4年3月31日現在

	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
男性	0	0	3	2	1	0	1	0
女性	0	0	2	8	16	4	12	1
合計	0	0	5	10	17	4	13	1

・月別入居者状況(従来型)

区分 月別	入所者延べ人数			入院・外泊状況			入居者実績		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	172	1,328	1,500	20	154	174	152	1,174	1,326
5月	186	1,362	1,548	8	80	88	178	1,282	1,460
6月	180	1,320	1,500	15	22	37	165	1,298	1,463
7月	186	1,364	1,550	0	24	24	186	1,340	1,526
8月	186	1,364	1,550	0	33	33	186	1,331	1,517
9月	180	1,320	1,500	0	50	50	180	1,270	1,450
10月	182	1,368	1,550	0	40	40	182	1,328	1,510
11月	150	1,350	1,500	6	27	33	144	1,323	1,467
12月	155	1,395	1,550	23	81	104	132	1,314	1,446
1月	173	1,377	1,550	5	81	86	168	1,296	1,464
2月	168	1,232	1,400	0	13	13	168	1,219	1,387
3月	186	1,364	1,550	8	3	11	178	1,361	1,539
合計	2,104	16,144	18,248	85	608	693	2019	15,536	17,555

令和2年度延人数 17,642 (人)

・月別入退所状況

区分 月別	入所者			退所者		
	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	1	3	4	0	4	4
5月	0	1	1	0	1	1
6月	0	2	2	0	2	2
7月	0	1	1	0	1	1
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	2	2	0	2	2
10月	0	1	1	1	0	1
11月	0	2	2	0	2	2
12月	0	1	1	0	1	1
1月	1	0	1	0	1	1
2月	0	2	2	0	2	2
3月	0	0	0	1	0	1
合計	2	15	17	2	16	18

・面会状況

	(名)					
	91回以上	71~90	51~70	31~50	11~30	1~10
令和 2年度	0	0	0	0	3	7
令和 3年度	0	0	0	0	3	42

部門別ADL表(従来型)

(令和4年3月31日 現在)

入浴状況

(名)

普通浴 (個浴)	4
中間浴 (リフト浴)	27
特浴	19

食事状況

(名)

自力摂取	26
一部介助	9
全介助	9
胃ろう・経管栄養	6

日中の排泄状況

(名)

自立	2
トイレ誘導	20
夜間帯オムツ	9
昼夜オムツ	19

認知症における周辺行動

(名)

徘徊	2
無断外出	0
夜間せん妄	2
攻撃的行為	1
乱暴行為	0
放尿、放便、弄便	4
収集癖	0
奇声	0
作話、独語	2

移動状態

(名)

自力歩行	4
杖等補助具使用	2
車椅子 (自力移行、自力操作)	17
車椅子 (介助移行)	27

移乗状況 (ベッドからの移乗)

(名)

自立	8
一部介助	23
全介助	19

令和3年度年間活動実績(従来型)

月	事業内容	栄養部門	その他
4月	花祭り おやつ作り 入居者誕生会	花祭り 桜見物 入居者誕生会	施設内研修
5月	おやつ作り 入居者誕生会	端午の節句 入居者誕生会	施設内研修
6月	入居者誕生会	入居者誕生会	施設内研修
7月	入居者誕生会	七夕祭り 入居者誕生会 土用丑の日	施設内研修
8月	盆供養 おやつ作り 入居者誕生会 花火大会	盆供養 入居者誕生会	施設内研修
9月	敬老祝賀会 彼岸法要 どらやき作り 入居者誕生会	敬老の日 入居者誕生会	施設内研修
10月	おやつ作り 入居者誕生会 運動会	入居者誕生会 ハロウィンパーティー	施設内研修
11月	おやつ作り 入居者誕生会	入居者誕生会	施設内研修
12月	クリスマス会 入居者誕生会 手作りおやつ	クリスマス会 冬至 入居者誕生会 大晦日	施設内研修
1月	新年会 おやつ作り 入居者誕生会	三箇日 七草 鏡開 入居者誕生会	・施設内研修
2月	節分 入居者誕生会	節分 入居者誕生会 バレンタイン	・施設内研修
3月	彼岸法要 おやつ作り 入居者誕生会	ひな祭り 彼岸法要 入居者誕生会	・施設内研修

1. 入所者年齢分布表(ユニット型)

令和4年3月31日現在

性別	歳	70 以	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87
	男性 (13名)	人	2	1				1						1		2			2
	歳	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100					
	人			2				1	1								平均 81.8歳		
女性 (37名)	歳	70 以	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87
	人	1			1	1				1	1		1	2	1	2		2	2
	歳	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	100 以上				
	人	2	1	3	4	3	2	3		1		1	1		1		平均 87.8歳		

(令和1年度 85.6歳 令和2年度 86.5歳)

2. 介護度分布表(ユニット型)

令和4年3月31日現在

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	平均
男性	0	0	4	6	3	3.92
女性	0	0	9	16	12	4.08
合計	0	0	13	22	15	4.04

3. 日常生活自立度(寝たきり度)分布表(ユニット型)

令和4年3月31日現在

	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2
男性	0	0	2	1	1	4	5	0	0
女性	0	0	1	11	2	6	11	0	6
合計	0	0	3	12	3	10	16	0	6

4. 認知症老人日常生活自立度分布表(ユニット型)

令和4年3月31日現在

	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
男性	0	2	1	3	3	3	1	0
女性	0	3	4	13	11	4	2	0
合計	0	5	5	16	14	7	3	0

・月別入居者状況(ユニット型)

区分 月別	入所者延べ人数			入院・外泊状況			入居者実績		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	393	1107	1,500	0	44	44	393	1063	1,456
5月	434	1116	1,550	0	35	35	434	1081	1,515
6月	420	1080	1,500	12	11	23	408	1069	1,477
7月	434	1116	1,550	58	29	87	376	1087	1,463
8月	434	1116	1,550	1	30	31	433	1086	1,519
9月	420	1080	1,500	0	58	58	420	1022	1,442
10月	434	1116	1,550	0	42	42	434	1074	1,508
11月	420	1080	1,500	0	7	7	420	1073	1,493
12月	417	1133	1,550	27	37	64	390	1096	1,486
1月	403	1147	1,550	11	51	62	392	1096	1,488
2月	364	1036	1,400	26	56	82	338	980	1,318
3月	403	1147	1,550	0	27	27	403	1120	1,523
合計	4,976	13,274	18,250	135	427	562	4841	12847	17,688

令和2年年度延人数 17,410(人)

・月別入退所状況

区分 月別	入所者			退所者		
	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	1	0	1	0	1	1
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	1	0	1	1	0	1
8月	1	1	2	1	1	2
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	1	1	0	1	1
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	1	1	1	0	1
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	1	1	0	1	1
合計	3	4	7	3	4	7

・面会状況

	(名)					
	91回以上	71~90	51~70	31~50	11~30	1~10
令和2年度	0	0	0	0	4	9
令和3年度	0	0	4	1	12	29

部門別ADL表(ユニット型)

(令和4年3月31日 現在)

入浴状況

50名

普通浴(個浴)	12
中間浴(リフト浴)	26
特浴	12

食事状況

50名

自力摂取	22
一部介助	18
全介助	4
胃ろう・経管栄養	6

日中の排泄状況

50名

自立	4
トイレ誘導	8
夜間帯オムツ	15
昼夜オムツ	23

認知症における周辺行動(BPSD)

名

徘徊	1
無断外出	0
夜間せん妄	1
攻撃的行動	1
乱暴行動	1
放尿、放便、弄便	0
収集癖	1
奇声	1
作話、独語	1

移動状態

50名

自力歩行	6
杖等補助具使用	3
車椅子(自力移行、自力操作)	18
車椅子(介助移行)	23

移乗状況(ベッドからの移乗)

50名

自立	6
一部介助	23
全介助	21

令和3年度年間活動実績(ユニット型)

月	事業内容	栄養部門	その他
4月	花祭り おやつ作り 入居者誕生会 お花見ドライブ	花祭り 桜見物 入居者誕生会	施設内研修
5月	おやつ作り 入居者誕生会	端午の節句 入居者誕生会	施設内研修
6月	入居者誕生会	入居者誕生会	施設内研修
7月	入居者誕生会	七夕祭り 入居者誕生会 土用丑の日	施設内研修
8月	盆供養 おやつ作り 入居者誕生会 花火大会	盆供養 入居者誕生会	施設内研修
9月	敬老祝賀会 彼岸法要 どらやき作り 入居者誕生会	敬老の日 入居者誕生会	施設内研修
10月	おやつ作り 入居者誕生会 お花見ドライブ	入居者誕生会 ハロウィンパーティー	施設内研修
11月	おやつ作り 入居者誕生会	入居者誕生会	施設内研修
12月	クリスマス会 入居者誕生会 手作りおやつ	クリスマス会 冬至 入居者誕生会 大晦日	施設内研修
1月	新年会 おやつ作り 入居者誕生会	三箇日 七草 鏡開 入居者誕生会	・施設内研修
2月	節分 入居者誕生会	節分 入居者誕生会 バレンタイン	・施設内研修
3月	彼岸法要 おやつ作り 入居者誕生会	ひな祭り 彼岸法要 入居者誕生会	・施設内研修

短期入所生活介護（ショートステイ）利用実績

令和 4年3月31日現在

	利用者数(名)			延利用日数(日)		
	男	女	計	男	女	計
4月	6	15	21	112	145	257
5月	3	14	17	93	227	320
6月	3	16	19	90	175	265
7月	5	13	18	99	224	323
8月	5	14	19	62	237	299
9月	2	15	17	33	259	292
10月	2	14	16	34	279	313
11月	5	14	19	68	194	262
12月	4	14	18	97	235	332
1月	4	13	17	77	258	335
2月	4	11	15	47	244	291
3月	4	12	16	63	243	306
計	47	165	212	875	2,720	3,595

医務課 事業報告

新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止策を講じながら目標に対し以下の施策を行った。

- ・ 嘱託医・医療機関との連携により、適切な受診・治療を実施。
- ・ 回診・訪問歯科・健康診断・体重測定により、小さな変化を見逃さず健康状態の維持に努めた。感染状況により、訪問歯科の中止。状況に応じ再開。
- ・ 介護職員だけでなく、全職員と連携しながら業務を実施。
- ・ クレーム、不信感に繋がらないよう、適時的確に家族とのコミュニケーションを図った。
- ・ 情報共有やコミュニケーションを意識し、チームで仕事を実施。
- ・ 入居者及び家族が終末期まで安心して過ごすことが出来るように全職員との協力体制構築に努めた。
- ・ 稼働率を意識し、長期入院にならぬよう早期対応に努めた。
- ・ 業務改善、効率化を意識しながら業務を行った。
- ・ 職員誰もが同じように業務が実施出来るように知識・技術の習得に努めた。

令和3年度 通院一覧(従来型)

受診科	内科	外科	整形外科	脳外科	皮膚科	眼科	神経科	その他	計
月									
4月	2	0	0	0	0	0	0	1	3
5月	3	0	1	0	1	0	0	2	7
6月	1	0	0	0	1	0	2	1	5
7月	4	0	1	1	2	0	2	6	16
8月	4	1	3	0	0	0	1	4	13
9月	3	1	0	0	0	0	1	1	6
10月	5	0	3	0	2	1	3	6	20
11月	4	0	0	0	3	0	2	3	12
12月	0	3	1	1	2	0	2	4	13
1月	3	1	1	0	1	1	0	6	13
2月	1	1	2	3	0	0	1	4	12
3月	3	0	1	0	0	0	0	6	10
合計	33	7	13	5	12	2	14	44	130

その他・・・PEG・形成外科、泌尿器科、耳鼻科、婦人科・歯科・ペインクリニック

令和3年度 入退院状況(従来型)

入院日	氏名	年齢	病名	退院日
4月7日	吉田松江	93	腸閉塞	4/8付死亡退所
4月7日	江森ケイ	86	肺炎	4/18付死亡退所
4月9日	岩崎キク	93	胸水・心不全	5月11日
4月9日	諏訪スエ	78	急性肺炎	5月7日
4月9日	大久保文友	62	気管支肺炎	4月30日
4月12日	栗原良子	85	間質性肺炎	4月18日
4月12日	藤井弘子	86	喘息憎悪・軽度肺炎	5月11日
4月16日	高田蓉子	74	誤嚥性肺炎	5月27日
4月18日	竹森マツ	101	吐血	4/22付死亡退所
4月23日	篠崎八重子	86	胃瘻交換	4月24日
4月30日	柴サヨ子	85	右肺誤嚥性肺炎	5/28付死亡退所
5月23日	須田文雄	82	左大腿骨頸部骨折	6月16日
6月4日	篠場ナヲ	92	胃瘻交換	6月5日
6月8日	岩崎キク	93	胸水・心不全	7月17日
6月10日	水野かつ	89	胃瘻交換	6月11日
6月18日	四方田英子	81	胃瘻交換	6月19日
7月14日	秋本ノブ子	91	CRP上昇・胃瘻部トラブル	7/21付退所
7月29日	篠崎八重子	86	胃瘻交換	7月30日
7月30日	橋本まさ	91	誤嚥性肺炎	8月25日
8月24日	高田蓉子	95	誤嚥性肺炎	9/18付退所
8月29日	長谷川俊枝	96	蜂窩織炎	9月13日

9月9日	水野かつ	89	胃瘻交換	9月10日
9月10日	篠場ナヲ	92	胃瘻交換	9月11日
9月10日	中島てる	95	誤嚥性肺炎・心不全	11/9付退所
9月28日	四方田英子	81	胃瘻交換	9月29日
10月9日	松本保子	94	胃～腹部膨、精査目的	10月19日
10月28日	篠崎八重子	87	胃瘻交換	10月29日
11月6日	池上佐久子	89	血尿・WBC上昇	11月14日
11月6日	長谷見淳子	81	高熱	11月18日
11月24日	吉野光一	70	食欲不振	12月24日
12月2日	水野かつ	89	胃瘻交換	12月3日
12月7日	松本保子	94	腹部膨満感	12/29付退所
12月8日	諏訪スエ	78	腸捻転なりかけ	12月8日
12月10日	長谷川俊枝	96	糞便性イレウス	1月6日
12月13日	篠場ナヲ	92	胃瘻交換	12月14日
12月19日	堀口ハナ	96	急性腸炎・急性膵炎	1月17日
12月21日	四方田英子	82	胃瘻交換	12月22日
12月22日	大角地美子	85	肺炎	1月18日
12月25日	田島十九子	86	右肺肺炎・貧血	1月8日
12月29日	諏訪スエ	78	S状結腸捻転	1月24日
1月8日	四方田英子	82	肺炎	1月20日
1月9日	吉野光一	71	酸素飽和度低下	1月15日
1月11日	田島十九子	86	徐脈・意識レベル低下	1/13死亡退所
1月28日	篠崎八重子	87	胃瘻交換	1月29日

2月9日	四方田英子	82	肺炎	2/20付退所
2月26日	新井あい子	97	低ナトリウム血症	3月4日
3月1日	水野かつ	90	胃瘻交換	3月2日
3月22日	篠場ナヲ	92	胃瘻交換	3月23日
3月23日	吉野光一	72	尿閉・バルン留置	3/31付退所
合計			男性 5名 女性 44名	計 49名

※ PEGチューブ交換(胃瘻カテーテルの交換。3ヶ月または半年に1回実施する)

令和3年度 通院一覧(ユニット型)

受診科	内科	外科	整形外科	脳外科	皮膚科	眼科	神経科精神科	その他	計
月									
4月	7		2			2	4	2	17
5月	7		5	1	3	4	6	3	29
6月	9		3	2	5	1		2	22
7月	9		4	1	3	1	5	2	25
8月	5		3	2		2	2	2	16
9月	8		1			1	4		14
10月	7		2	1	1	1	4	3	19
11月	7		5		1	3	2	3	21
12月	13		1				2	3	19
1月	10		5			1	2	1	19
2月	5		1	1		1	5	4	17
3月	9				1	1	6	2	19
合計	96		32	8	14	18	42	27	237

その他・・・PEG・形成外科、泌尿器科、耳鼻科、婦人科・歯科・ペインクリニック

令和3年度 入退院状況(ユニット)

入院日	氏名	年齢	病名	退院日
3月4日	神沼文子様	84	総胆管結石	4月26日
4月8日	吉澤悦子様	90	PEG交換	4月9日
5月6日	飯田 香様	73	PEG交換	5月7日
4月16日	高橋もと子様	95	心不全	5月31日
5月12日	贅田アヤ子様	74	顔面帯状疱疹	5月28日
6月2日	川辺則子様	61	PEG交換	6月3日
6月7日	神沼文子様	84	PEG交換	6月8日
6月10日	平岡杉枝様	84	骨折後の食思不良	6月18日
6月26日	石谷芳子様	89	心不全	7月16日
7月2日	吉澤悦子様	90	PEG交換	7月3日
7月23日	権田一枝様	93	PEG抜去の為	7月28日
7月5日	小林久良寿様	95	急性小腸虚血	8月2日
7月28日	村岡あさ子様	92	右硬膜下血腫	8月11日
7月24日	高橋もと子様	95	肺炎・心不全	8月11日
8月3日	飯田 香様	73	PEG交換	8月4日
8月6日	神沼文子様	84	急性胆嚢炎	8月17日
9月1日	川辺則子様	61	PEG交換	9月2日
9月3日	佐藤ツナ子様	88	食道裂孔ヘルニア	9月13日
9月7日	神沼文子様	84	PEG交換	9月8日
9月8日	角田はつ様	102	下血直腸潰瘍	9月28日
9月9日	上原登代子様	90	心のう炎	9月25日

9月16日	石谷芳子様	89	血管性紫斑症	9月29日
9月27日	松葉茂登子様	82	肺炎・高血圧	10月10日
10月13日	石谷芳子様	89	発熱・不整脈	10月23日
10月19日	鎌田シン様	92	右大転子部骨折	11月8日
11月12日	飯田 香様	73	ペグ交換	11月13日
11月14日	川辺則子様	61	ペグ交換	11月15日
12月6日	松本ユウ様	96	胆のう炎疑い	12月14日
12月7日	神沼文子様	84	ペグ交換	12月8日
12月10日	水野弘子様	83	イレウス疑い	1月17日
12月11日	横田孝行様	90	細菌性肺炎	12月27日
12月13日	飯島秀雄様	81	P生検	12月14日
12月22日	尾林 寛様	67	胃腸炎	1月4日
12月28日	高橋キヨ様	89	急性呼吸不全	1月15日
1月4日	吉澤悦子様	90	ペグ交換	1月5日
1月11日	村岡あさ子様	92	喘息性気管支炎	1月20日
1月21日	柴入満枝様	86	血尿	3月5日
1月23日	吉野利信様	86	肺炎・肺がん疑い	2月27日
1月28日	高橋キヨ様	89	サチュレーション低下	3月7日
2月28日	川辺則子様	61	ペグ交換	3月1日
3月9日	神沼文子様	84	肺炎	3月18日
3月21日	奥野しげ子様	79	蜂窩織炎	3月27日
3月28日	石谷芳子様	89	精神薬調整	
3月30日	柴入満枝様	86	尿路感染症	

合計		男性 5名	女性 39名	計 44名
----	--	-------	--------	-------

※ PEGチューブ交換(胃瘻カテーテルの交換。3ヶ月または半年に1回実施する)

年間実施一覧

4月	新入職員研修（バイタルサインの見方・急変時の対応・基本的介護支援） 口腔ケアの見直し、職員健康診断, 入所者健康診断
5月	歯科検診、入所者胸部レントゲン検査
6月	食中毒予防、新型コロナワクチン接種1回目
7月	脱水症の予防、新型コロナワクチン接種2回目
8月	夏バテ予防
9月	食中毒予防
10月	口腔ケアの見直し、職員健康診断、入所者のインフルエンザ予防接種の実施
11月	風邪予防、職員インフルエンザ等予防、居室湿度調整、 介護職員に対する基本的介護・応急処置の方法
12月	風邪予防、職員インフルエンザ等予防接種、居室湿度調整、夜間業務従事者 に対する健康診断
1月	風邪予防、職員インフルエンザ等予防、居室湿度調整、看取りに関する研修
2月	風邪予防、職員インフルエンザ等予防、居室湿度調整、肺炎球菌予防接種、 新型コロナワクチン接種3回目
3月	風邪予防、職員インフルエンザ等予防、居室湿度調整
定期実施 事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託医回診 週1回 ・ PTによるリハビリ ・ 体重測定 月1回 ・ 入所者定期健康診断 年1回 ・ 歯科訪問受診 月4回 (EKG, X-P, 採血, 検尿)

『リハビリ課』 事業報告

リハビリ課として、社会福祉法人立正橋福祉会指針に基づき「ご利用者様、ご家族様から愛され、地域から信頼される安心安全な施設」という事を念頭に置き、リハビリ的側面から何が出来るかと考えながら業務に従事した。また、入居者・ご利用者の生活環境、人生背景を踏まえたうえで、どのようなことが困難であるのか、どのようなことが幸せであるのか、ご本人様やご家族様のニーズも可能な限り取り入れ、十分に考慮し、個々人に見合ったリハビリの提供が出来るように取り組んだ。そのためには、他職種との連携が重要であると考え、「組織」と「個人」の調和を図り、チームアプローチを基本とした。

<重点目標>

(1) 「問題の後追対応」から「課題の先取り解決」へ

① リスクマネジメントの強化

- ・入居者ならびにご利用者の身体機能・能力レベルを把握し、どのような状態であるか、どのような介助方法が適切なのか報告し、周知徹底に努めた。
- ・状態が変化した入居者・ご利用者に対して、どのようなリスクがあるのか評価・考察し、生活環境の見直しを討議した。
- ・問題点が発覚した場合は、すみやかに報告・連絡・相談をし、その都度、検討を行い事故防止に努めた。

② 新たな人材育成の構築

- ・職員全体の資質向上を目的に、「自分で考える力」を養えるよう、共に検討する場を設け討議を行った。
- ・技術、知識ともに最新の情報を入手するため、施設内外の研修会に参加する予定であったが、感染症の観点から研修自体の開催が少なくなっていた。しかし、施設内研修には可能な限り参加することが出来た。

③ 経営意識の向上

- ・業務の効率化に努め、物品の節約を意識した。
- ・利益を数値的に把握することで、経営に結び付くような言動を意識した。

(2) 介護中心から生活中心の意識向上

- ・入居者ならびにご利用者の人間的尊厳を基礎として、個々人に見合った残存能力を最大限に活かした日常生活が送れるように、生活環境改善のための相談・提案を行った。また、その提案を他職種と共に、ご家族・ご本人の希望を可能な限り取り入れた自立支援内容を検討した。

(3) 利用者満足度の追求

- ・入居者ならびにご利用者、ご家族との密接な関係を構築し、個々のニーズの把握に努め、時代背景、生活歴、生活環境を十分に理解すると共に、和やかな表情と思いやりの言葉遣いを意識し、質の高いサービスの提供を実現するように努力した。
- ・利用者を知り、利用者の求める真のニーズの提供を追求し、実現する事に努めた。

(4) 身体機能および能力面へのアプローチ

- ・定期的に身体機能評価を実施し、問題点を明確にすることにより適切なリハビリプログラムを計画し、治療を遂行した。評価の都度、状態の報告を他職種にも伝達することで情報共有が出来た。
- ・機能面だけにとらわれることなく、能力面にも着目し治療計画を立てた。
- ・能力面の問題に対しては、精神的アプローチやご家族の協力が必要となる場合があるため、信頼関係の構築にも努力した。結果、クレームに発展する問題はなかった。

(5) 知識・技能の更なる向上

- ・専門分野だけでなく、介護・看護等の他部署の知識を積極的に習得し、より幅広いリハビリを提供するように努めた。
- ・状態が変化した入居者・ご利用者に対して、即時対応し再度支援方法等の検討を行い、リスクと支援方法を伝達することが出来た。
- ・専門的側面から、入居者ならびに利用者の支援方法、福祉用具の検討を行い、実際に支援方法や福祉用具の使用方法を説明することが出来た。
- ・リハビリ実施方法の伝達を部署内にて行い、統一したリハビリを実施することが出来た。

(6) 凡事徹底

- ・日々の業務においてもルーティンワークにならず、一人一人を新たな気持ちで観察・評価できるように意識した。
- ・入居者ならびにご利用者の「なんでもない当たり前のこと」に気づき、即時対応出来るようにするため、日々の会話も積極的に行うようにした。

『 栄養調理課』 事業報告

食事は施設入所者にとって楽しみの1つである。その食事をより充実するために嗜好調査を行い、また、入所者・ご利用者様との会話のなかで喜んで召し上がっていただける食事のヒントをいただき取り入れるよう努めた。

その土地ならではの当地メニューを毎月取り入れ、ポスターで告知する事で利用者様とのコミュニケーションにも繋がり楽しみの一つになった。

手作りおやつでは、季節感を味わえるゼリーなどを作り提供した。

また、デイサービスについては満足度向上の為、毎日ご飯と麺の選択メニューを実施した。

【行事食報告】

4月 灌仏会 誕生会 ご当地メニュー	(昼) ご飯・清汁・天ぷら・ふきと厚揚げの煮付・オクラとしらすの和え物・フルーツ (昼) 竹の子ご飯・味噌汁・かじきの照り焼き・お浸し・小倉煮・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・紅茶 高知県 つみれ汁
5月 端午の節句 誕生会 ご当地メニュー	(15時おやつ) カープゼリー・緑茶 (昼) 散らし寿司・のっぺい汁・ほうれん草の胡麻和え・炊き合わせ・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・レモンティー 岐阜県 鶏のちゃんちゃん焼き
6月 誕生会 ご当地メニュー	(昼) 菜飯・味噌汁・黒むつの西京焼き・小松菜の辛し和え・大根とがんもの煮付・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・アップルティー 福井県 錦おろしそば
7月 七夕 土用の丑の日 誕生会 ご当地メニュー	(昼) 七夕そうめん・星型コロケ・胡麻和え・卵豆腐 (15時おやつ) 和菓子(七夕の夜)・抹茶入り玄米茶 (昼) うな井・清汁・厚焼卵・胡瓜とザーサイの和え物・漬物 (昼) 生姜ご飯・清汁・赤魚の塩麴焼き・いんげんのお浸し・ゴーヤ炒め・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・紅茶 鳥取県 カニ飯

8月 誕生会 盆供養 ご当地メニュー	(昼) ハヤシライス・コンソメスープ・カニ風味サラダ・フルーツ・福神漬 (15時おやつ) ケーキ・紅茶 (昼) おはぎ・素麺・カニ風味卵巻き・ナムル・筑前煮・フルーツ 岩手県 盛岡じゃじゃ麺
9月 敬老の日 誕生会 彼岸 ご当地メニュー	(昼) 赤飯・清汁・天ぷら盛り合わせ・鶏しんじょうの炊き合わせ・フルーツ (15時おやつ) きんつば・抹茶入り玄米茶 (昼) 栗ご飯・豚汁・鮭の粕漬焼き・青梗菜のお浸し・さつま芋とりんごの重ね煮・漬物 (15時おやつ) ケーキ・レモンティー (15時おやつ) おはぎ・緑茶 熊本県 太平燕 (タイピーエン)
10月 誕生会 ハロウィン ご当地メニュー	(昼) 松茸ご飯・具沢山汁・ほっけの塩焼き・お浸し・青菜と春雨の炒め煮・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・アップルティー (15時おやつ) かぼちゃのカップケーキ・麦茶 岩手県 あんかけかつ丼
11月 誕生会 ご当地メニュー	(昼) ご飯・コンソメスープ・チキン南蛮・温野菜・ツナサラダ・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・紅茶 香川県 しっぽくうどん
12月 誕生会 冬至 クリスマスイブ クリスマス 大晦日 ご当地メニュー	(昼) ねぎとろ丼・かき玉汁・ふろふき大根の肉味噌がけ・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・レモンティー (昼) ご飯・味噌汁・挽肉と白菜の重ね蒸し・付け合せ・いところ煮・フルーツ (昼) ご飯・コンソメスープ・タンドリーチキン・ソテー・キッシュ・カニ風味サラダ・フルーツ (15時おやつ) サンタ馒头・緑茶 (昼) ご飯・コーンスープ・チーズハンバーグ・温野菜・サーモンマリネ・フルーツ (15時おやつ) ケーキ・紅茶 (夕) 年越しそば・かき揚げ・お浸し・石狩鍋・フルーツ 岡山県 エビ飯

<p>1月 三箇日</p> <p>七草 鏡開 誕生会</p> <p>ご当地メニュー</p>	<p>(元旦) お雑煮風・ネギトロ丼・伊達巻・紅白なます・かまぼこ・黒豆・テリーヌ・冬瓜の薄くずあんかけ・茶碗蒸し</p> <p>(2日) 鰻の蒲焼・豆きんとん・いくらおろし・昆布巻き・湯葉巻き・鶏しんじょうの煮物・すき焼き風・</p> <p>(3日) ご飯・松風焼・サクランボ羊羹・炊き合わせ・鰯の照り焼き・胡麻豆腐・厚焼卵(寿)・サーモンの錦糸巻き・筑前煮</p> <p>(朝) 七草粥・味噌汁・豆腐のそぼろあん包み・お浸し・漬物・フルーツ</p> <p>(15時おやつ) お汁粉・緑茶</p> <p>(昼) 鶏天うどん・お浸し・里芋の味噌煮・フルーツ</p> <p>(15時おやつ) ケーキ・レモンティー</p> <p>青森県 十和田バラ焼き</p>
<p>2月 節分</p> <p>バレンタインデー</p> <p>誕生会</p> <p>ご当地メニュー</p>	<p>(昼) ご飯・けんちん汁・かじきの青じそ風味焼き・胡瓜とかぶの塩もみ・五目豆・漬物</p> <p>(15時おやつ) 節分おやき・緑茶</p> <p>(昼) ご飯・コンソメスープ・ハートのコロッケ・付け合せ・ツナサラダ・フルーツ</p> <p>(15時おやつ) ハートの和菓子・玄米茶</p> <p>(昼) 五目御飯・具沢山汁・鯖の味噌煮・お浸し・豆腐の明太マヨネーズ・フルーツ</p> <p>(15時おやつ) ケーキ・紅茶</p> <p>徳島県 徳島井</p>
<p>3月 ひな祭り (誕生会)</p> <p>彼岸</p> <p>ご当地メニュー</p>	<p>(昼) 桜散らし寿司・清汁・菜の花の胡麻和え・根菜煮・フルーツ</p> <p>(15時おやつ) 雛饅頭・甘酒</p> <p>(昼) ぼたもち・温かそうめん・カニ風味卵巻・菜の花の辛し和え・肉じゃが</p> <p>岡山県 岡山ばら寿司</p>

『デイサービスセンターたちばな』事業報告

〈事業概要〉

居宅介護支援事業者が作成した居宅サービス計画書に基づいた、入浴サービス・食事サービス・送迎サービス・機能訓練・アクティビティなどを通じて、在宅で生活する高齢者が住み慣れた地域や家庭で生活できるよう適切な援助を行う。

また、地域包括支援センターからの依頼により、要支援1～2の利用者、事業対象者に対し、自立した生活が長期に営まれることを目的に、状態の維持、改善のため介護予防通所型サービスの実施。

〈基本方針〉

在宅で生活する高齢者が介護を要する状態等となった場合において、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、居宅サービス計画に基づき必要な各種サービスを提供し、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能を維持するとともに、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。

介護予防・生活支援サービスとして、運動機能向上を中心にその人の目標にあわせたサービスが選択できるようになっている。

多様化する地域ニーズに対応できるようサービス内容の充実に努め、高齢者が地域で安定した生活を継続するための地域サービス事業の拠点としての役割を目指す。

〈実施項目〉

(1) 顧客満足度アップと信頼獲得

- ・利用者、家族と密接な関係を構築し、利用者個々のニーズの把握、利用者の時代背景や生活環境を十分に理解するように努めた。新型コロナウイルス等の感染防止という点で制約がある中において、限られた中でも利用者個々が自らの意思により参加できるアクティビティや嗜好品を準備し、少しでも利用者の心に限りなく近づくサービスの提供に努めた。
- ・理学療法士等による、サービスご利用時における専門的な機能訓練の実施と、アドバイス等を行い身体の維持向上が図れるように支援をおこなった。
- ・総合事業に参加されている方のニーズ、身体状況の等の把握に努め、身体機能向上に繋がる専門的な機能訓練やアドバイスを提供し、在宅生活での気分転換、不安解消に努めると共に社会的価値向上を推進し地域貢献に努めた。
- ・家族の緊急時に速やかに対応できるよう他部署との連携を密接にし、報告・連絡・相談を確実にを行い、利用者、家族から信頼される体制づくりに努めた。

(2) 人材育成の推進と職員の意識向上

- ・「オンリーワン」のサービス提供が出来るよう、職員個々の自己啓発を高め、サービスの質の向上、改善を図る。併せて、相手を思いやることで自分自身を成長させ、「人材」を「人財」に育むことを念頭に、実効性・継続性の高い人材育成に努めた。

- ・OJTの実施により専門能力の向上、組織人としての成長を促しニーズに対応した質の高いサービスの提供につなげることをおこなった。
- ・内部研修、外部研修、専門書籍等により職員個々の自己啓発を促し、より多様なサービス展開に努めた。

(3) 職員個々のスキルアップと業務改善の推進

- ・どんな物事においても、何でもないことこそ確実に徹底して行うことに重点を置くと共に、ご利用者サービスの向上に向け、概成の概念に固執することなく創意工夫を心がけ適切な処遇ができるよう職員個々が高度な技術・知識を習得するように図った。
- ・認知症に対する専門的知識の習得を行い、利用者の認知症予防に活かすと共に認知症利用者に対して適切なサービスの提供を行った。
- ・常に向上心を持ち現在の業務を見直すことにより、新たなサービスの提供を職員全員で再考し、新型コロナウイルス等の感染防止という限られた中においても、利用者の満足につながるような工夫を行った。
- ・消耗品の無駄や効率的な車両利用等を職員個々が創意し経費の削減を図り、利用者サービス向上に転化できるよう努めた。

(4) 自立支援に向けた介護計画の整備と実施

- ・介護支援専門員との連携により、利用者、家族の意向を組み入れ、社会環境、身体状況の変化に応じた介護サービス計画を作成し、その実施に努めた。
- ・ICFに添った利用者個々の活動に対する目標の充実を図り、自立支援に向けた介護計画の作成と実施を行った。
- ・通所介護利用者に対し、利用者個々があげる「自らの目標」が十分に達成できるようなサービスの提供に努めた。新型コロナウイルス等の感染防止という制約の中で、心身の機能低下の予防と向上を図るための充実したプログラムの提供を図った。
- ・利用者の自立・重度化防止への努力を評価、奨励する取組を実施し、埼玉県「高齢者元気力アップ応援事業所」の認証を得ることが出来た。

(5) 安全・衛生対策の推進とリスクマネジメントの強化

- ・利用者の安全を最も重視し、介護と安全の十ヶ条を常に念頭に置き、職員の安全に関する認識・知識の向上を図り、定期的に施設、設備の点検を実施した。
- ・朝、夕の申し送りを有効に活用し、報告、連絡、相談を適時的確に行い、利用者の状態把握と適切な早期対応に努めた。
- ・大きな事故を未然に防ぐため「ヒヤリハット報告書」の自主的な提出を多く促し、その対応について随時検討、対策を行い事故防止に努めた。
- ・事故発生時の際は、ご利用者、ご家族に対して迅速かつ適切な行動や連絡を心掛け誠実な対応を行うように努めた。

【令和3年度行事実施報告】

4月	チューリップの吊るし飾り作り 壁画作り(チューリップ) 誕生会	10月	お月見の吊るし飾り作り 壁画作り(お月見) 誕生会
5月	あじさいの吊るし飾り作り 壁画作り(あじさい) 誕生会	11月	紅葉の吊るし飾り作り 壁画作り(紅葉) 誕生会
6月	あさがおの吊るし飾り作り あさがおのカード作り 誕生会	12月	クリスマス会 毛糸のクリスマスリース作り 冬至(ゆず湯) 誕生会
7月	カモメの吊るし飾り作り 七夕飾り作り 誕生会	1月	絵馬作り 手まりの吊るし飾り作り 誕生会
8月	うちわ作り 誕生会	2月	ひな人形作り 節分 誕生会
9月	敬老祝賀会 お菓子バイキング コスモスのリース作り 誕生会	3月	桜の吊るし飾り作り 壁画作り(桜) お花見ドライブ 誕生会

※緊急事態宣言や感染防止対策により、外出の行事(現地にて車から降りる行為が伴うもの)や密になりやすい行事等においては中止。

【月間定期実施事項】

- ・出張理美容(毎月第3・4 木曜日)

※以下の行事等については、新型コロナウイルス等の感染防止の観点から中止

- ・書道教室(金曜日)
- ・ピアノコンサート(毎月第2・4 木曜日)
- ・歯科衛生士による健口教室(月1回)

1. 介護度別利用者状況表 令和3年度

月	延人数	実人数	事業対象	介護予防		介護度						備考
				要支援1	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	平均	
4月	635	69	4	38	25	170	230	65	103	0	2.0	
5月	653	72	2	44	29	175	212	82	109	0	2.0	
6月	659	72	5	41	31	177	216	89	96	4	2.0	
7月	625	70	4	42	29	184	190	77	95	4	2.0	
8月	630	73	1	45	39	190	190	72	90	3	1.9	
9月	666	75	0	54	38	201	157	98	118	0	2.0	
10月	649	74	0	56	34	195	129	115	120	0	2.0	
11月	668	76	0	64	39	193	152	98	121	1	2.0	
12月	708	79	0	68	32	202	172	78	147	9	2.0	
1月	608	73	0	55	28	167	162	48	137	11	2.1	
2月	607	76	0	45	28	145	156	54	168	11	2.3	
3月	669	73	0	50	36	186	159	55	169	14	2.2	
合計	7,777	882	16	602	388	2,185	2,125	931	1,473	57	2.0	

※要介護度が出ていない利用者については実績に反映されていない。

令和2年度実績 延人数 6,989人 実人数 812人

2. 年齢別利用人員（令和4年3月31日登録者）

年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計	平均年齢
男性	1	1	1	10	6	7	2	0	0	28	81.50
女性	0	2	0	4	13	13	21	6	2	61	87.68
合計	1	3	1	14	19	20	23	6	2	89	85.70

最高年齢者 103歳 最少年齢者 62歳

3. サービス別利用人員

月	入浴	個別機能訓練	運動器機能向上	備考
4月	557	530	62	
5月	570	535	72	
6月	580	540	72	
7月	555	512	71	
8月	555	497	84	
9月	576	524	92	
10月	567	510	87	
11月	579	505	94	
12月	604	526	99	
1月	526	461	83	
2月	532	475	73	
3月	581	526	84	
合計	6,782	6,141	973	

『立正たちばな居宅介護支援事業所』事業報告

1. 事業の目的・内容

要介護者であって居宅において介護を受ける者（居宅介護者等）が指定居宅サービス等、居宅において日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスなどを適切に利用できるよう、居宅要介護者や家族の依頼を受けて、その心身の状況や置かれている環境、要介護者や家族の希望を勘案して居宅サービス計画を作成するとともに、その居宅サービス計画に基づいて指定居宅サービス事業者などとの連携調整を行うことなどを目的として業務を実施している。また、主任ケアマネジャーを配置し、ケアマネジャーが作成する居宅介護計画に対し、助言やチェックを行ない、より質の良いサービスを提供できるようにした。

市区町村との委託契約により、要介護認定の申請をした者に対し、認定調査票を用いて面接を行い認定に必要な調査を行う。（外部の他市町村を含む）

また、地域包括支援センターからの委託を受け、介護予防サービス計画の作成を実施する。

2. 居宅サービス計画作成人数

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
人数	139	137	142	136	137	133	136	135	148	150	149	173	1715	142.9

令和2年度月平均 135.9人

3. 介護予防サービス計画作成人数

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
人数	18	18	19	20	22	19	19	20	21	27	26	29	258	21.5

令和2年度月平均 15.6人

4. 要介護・要支援認定訪問調査件数

(人)

月 人数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
大里広域	5	4	4	14	15	10	10	10	14	10	9	10	115
その他	0	1	1	0	0	3	0	1	1	0	0	2	9
小計	5	5	5	14	15	13	10	11	15	10	9	12	124

令和2年度合計 34.0人

『大里広域地域包括支援センター立正たちばな』事業報告

1. 概要

地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。

当センターは熊谷市南部地域を対象地域とし、「公益性」「地域性」「協働性」の視点から地域における高齢者の総合相談窓口として事業に積極的に取り組んできた。

令和3年度は、介護予防・自立支援の推進に向け、介護サービス事業所をはじめ関係機関や地域住民に対する活動を計画していたが、新型コロナウイルスの影響により、活動が一時中止となる時期もあった。感染状況を踏まえながら、再開支援も行っている。総合相談については若干減少しているが、多種多様な相談に対し、各職種専門性を生かし高齢者支援を行っている。

2. 重点目標に対する取り組み

(1) 地域支援活動

新型コロナウイルス感染拡大防止及び関係者や地域住民の健康と安全面を考慮し、中止とする時期もあったが、感染状況を踏まえながら、各活動の再開も行えた。書面や広告、チラシ等を活用し、他事業所との情報共有を実施した。

(2) 連携強化

○新型コロナウイルスの影響で、地域関係者との関わりがとりにくい状況が続くなかで、地域の課題の共有等がなかなかできなかったが、地域ケア会議は再開できた。

○認知症高齢者や困難ケースの支援については、センター職員間だけでなく、各関係機関とも適宜連携しながら適切にチームで業務を遂行できた。

(3) 事業の質の向上

○職員のスキルアップの各種研修会への参加が少なかった。

○新型コロナウイルスの影響により活動が制限され、各種活動の目標が達成できなかった部分もあるが、感染状況を踏まえながら再開支援が行えた。

(4) PR 活動の強化

新型コロナウイルスの影響により、地域に出向いての周知活動は行えなかったが、定期的に広報紙やチラシ等を発行し、各々がセンターの周知、啓発に努めた。

3. 活動報告

(1) 地域ケア会議

- ・開催回数 : 10回 (毎月第4木曜日)
- ・事例件数 : 13件
- ・延べ参加者数 : 111名

(2) 健康相談・介護予防相談

場 所	活動日時	相談件数
江南荘 (健康)	毎月第4水曜日 13:30~15:00	13件
江南荘 (介護予防)	毎月第2金曜日 13:30~15:00	31件
大里農産物直売所	毎月第2水曜日 13:30~15:00	27件

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止とした月あり。

(3) 各種情報交換会

活 動 名 称	開催回数・内容
居宅ケアマネジャー情報交換会	1回：9居宅に資料配布（支援計画書作成）
地域密着型事業所情報交換会	1回：9事業所に資料配布（フレイル予防）

4. 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援業務

- (1) ケアプラン請求件数
別紙資料1のとおり

令和3年度ケアプラン請求件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月	計
地域 包括	予防	当月	20	21	23	21	22	24	21	18	20	16	19	18	243
		月遅れ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	総合	当月	31	36	34	33	33	33	31	34	32	26	25	25	373
		月遅れ	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	0
小計			51	58	58	54	56	57	52	54	52	43	46	43	624
委託	予防	当月	81	84	88	91	86	86	84	86	91	96	91	90	1054
		月遅れ	0	0	3	0	1	3	0	1	2	2	2	0	3
	総合	当月	47	45	47	46	45	42	45	44	47	50	52	55	565
		月遅れ	3	0	1	0	0	1	0	0	2	0	1	1	9
小計			131	129	139	137	132	132	129	131	142	148	144	149	1,643
合計			182	187	197	191	188	189	181	185	194	191	190	192	2,267

※令和2年度合計2,193件

大里広域地域包括支援センター運営事業実施状況報告書 令和3年度分

名 称	大里広域地域包括支援センター 立正たちばな
-----	--------------------------

1 総合相談支援

○相談件数（延べ件数）（単位：件）

①来所	18
②電話	521
③訪問	398
④文書	0
⑤その他	4
合 計	941

○相談者の区分（単位：件）

①本人	461
②家族	392
③知人	8
④関係機関	77
⑤その他	3
合 計	941

※相談件数と相談者数は一致させること。相談内容と必ずしも一致させる必要はない。

○相談内容（延べ件数）（単位：件）

①介護・日常生活	599
②サービスの利用	683
③医療	89
④所得・家庭生活	18
⑤認知症	57
⑥苦情	5
⑦その他	180
合 計	1,631

2 権利擁護

（単位：件）

区 分		実件数	延べ件数
①虐待対応	相談	1	1
	訪問	1	1
	立入	0	0
	やむを得ない措置入所	0	0
②成年後見人制度利用		2	2
③消費者被害防止		0	0
④困難事例への対応		0	34
⑤その他		0	0
合 計		4	38

※主な内容で区分する。

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援 （延べ件数）

（単位：件）

①ケアマネ相談	5
②サービス事業者相談	0
合 計	5

4 会議等への参加

（単位：回）

①行政主催の会議	15
②地域関係者主催の会議	9
③地域包括支援センター主催の会議	17
※うち、ケアマネ支援に係る検討会・研修会	0
※うち、地域ケア個別会議	10
④介護保険サービス担当者会議	10
⑤その他	28
合 計	79

※報告書等を添付すること。

※介護保険のサービス担当者会議は、包括的支援事業の一環として、主任介護支援専門員等が参加した場合の件数。

5 広報活動等

（単位：回）

①センターの広報	7
②権利擁護、認知症（予防）に係る啓発	1
③その他	52
合 計	60

『生計困難者に対する相談支援事業』 事業報告

1. 事業の目的

生計困難者に対する相談支援事業(「彩の国あんしんセーフティネット事業」)は社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会に置かれた埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会が中心となり、社会福祉法人が地域でのセーフティネットとしての役割を担うためにおこなう事業であり、埼玉県内153の社会福祉法人が参加している。

具体的には、社会福祉法人が地域の生活困窮者からの身近な相談機関となるよう担当相談員を配置し、市町村社会福祉協議会や自立支援相談窓口等と協働して、経済的援助も含めた即応性のある対応を図るとともに継続的な支援を行っている。

2. 事業の内容

担当相談員が市町村社会福祉協議会や自立支援相談窓口等と協働し、生活相談を実施する。
また、生活保護法等の制度利用までの生活維持のため、現物支給を原則とした支援等を行う。

3. 相談受付件数

1件(社会貢献基金を利用した支援1件)

・60代夫婦 経済的支援 2人世帯で年金受給までの一時的な支援。食料品の支払い(6,159円)

『管理部』事業報告

令和3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響と、世界経済の不透明さから原油価格の高騰の影響を受けた1年であったが、計画に基づく3点を重点として業務に当たった。

1 労働生産性の向上

高コスト体質から脱却し持続可能な体制を構築するために、合理化のためのITC化をすすめ、業務の再構築を行ったことによりサービスの質を維持しつつ、バックオフィス業務の生産性の向上を図ることができた。購入費用に関しては、紙おむつ等の契約を見直し調達コストを削減することができた。また、東館の修繕を令和11年度に見込み積立金を積み立てることができた。

2 人材の確保・育成

人材の確保と定着については、令和3年度卒業の新卒採用として女子の高等学校卒業生2名を採用することができた。中途職員として常勤、非常勤あわせて11名を採用できた。しかしながら、退職者は18人にのぼった。原因を究明し離職者が少なくなるよう、次年度、早急に対策を講じる必要性を残す結果となった。また、高等学校卒業後就職を希望する者が年々減少している状況もあるため、令和4年度大学卒業生向けに大学求人ナビだけでなく、株式会社リクルートの運営するリクナビにも当法人を掲載し、全学部からの就職希望者を募ることを行っている。

人材育成については、各種補助金を活用しながら無資格者の資格取得支援を行った。今後の課題として、介護福祉士を取得すると職員の資格取得意欲が薄れていく状況が確認できたので、介護支援専門員等の資格取得までつなげる新たな仕組みを整備する必要がある。また、研修については、「外部研修」「オンライン研修」を用い、職員個人の知識、技術習得を行い、「内部研修」にて職員全体の知識等の底上げを行った。

職場環境の整備については、当年度からタイムレコーダーを導入し正確な勤怠管理に努めている。全職員を対象としてストレスチェックを実施し、高ストレスに該当する職員は、産業医との面談を実施し適切な措置を取った。また、職員の有給休暇の取得率は49%と上昇しているものの全産業平均有給休暇取得率56.6%に達していない状況にあるため、次年度以降も継続して有給休暇取得状況について注視していく。

介護職員処遇改善加算は介護職員に、介護職員等特定処遇改善加算は介護職員、看護職員、相談員等に、介護職員処遇改善支援補助金は対象事業所の全職員に適正に配分し金銭的報酬に対する勤労意欲向上のための施策を行った。

3 地域と連携強化

立正大学、地元自治会との防災協定に基づく協議や訓練、熊谷市社会福祉協議会主催の

吉岡中学校との交流事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となってしまった。また、熊谷市福祉避難所として登録している経緯から、福祉避難所整備補助金を活用しダンボールベッドや空気清浄機等、福祉避難所として必要な物資を整備した。

施設内研修

月	研修名	講師	概要	参加人数
4	身体拘束適正化について	介護一課 須田慎吾	身体拘束のための視察 事故に対する対応 家族への説明 記録用紙の見直し	1
4	浴室機器操作と突発事故発生時の対応研修	介護二課 笠原恵子	危機管理 基本方針 委員会の設置 事故発生防止のための職員研修に関する基本方針	1
5	感染症予防(食中毒)	栄養士	食中毒とは 食中毒の種類とその特徴 ウイルスによる食中毒 嘔吐物の処理方法	22
6	介護現場におけるハラスメント	テキスト配布	ハラスメントの定義 介護現場におけるハラスメント ハラスメントが起きた時の対応	全員
7	接遇研修について	オンライン (動画配信)	福祉職における接遇の基本 接遇者としての整い 対面接遇の進め方 接遇指導の進め方とポイント	43
9	褥瘡予防について	小暮宇邦(医務課) 永倉佐和子(医務課)	褥瘡はどう防ぎ、どう手当てするか できる仕組み どこにできやすいか？ 予防とケア 保湿ケア 褥瘡の治療	37
11	東海院内感染対策フォーラム Web版	オンライン (動画配信)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の経緯 新型コロナウイルス感染症とは 施設における新型コロナウイルス感染症の感染対策の概要 感染対策の実践	34
11	事故発生時の研修	介護一課 須田信吾 リハビリ課 竹井美由希	特別養護老人ホーム立正たちばなホームの 事故発生の防止及び発生時対応の指針 マニュアルについて	30
12	身体拘束適正化について	介護一課 大美賀洋平	身体拘束とは 身体拘束とはどのようなもの 身体拘束に伴う弊害 原因の特定とその原因の除去	15
1	高齢者虐待防止	各部署 オンライン (動画配信)	身体的虐待① 身体的虐待② 心理的虐待 性的虐待	1
2	高齢者虐待防止	各部署 オンライン (動画配信)	身体的虐待① 身体的虐待② 心理的虐待 性的虐待	23
2	事故発生時の研修	資料配布		全員
3	認知症介護に係るあ研修	介護一課 椎名純一		全員

外部研修

令和4年3月31日現在

月	日	研修名	参加人数	主催者
4		なし		
5	21	施設長会議	1	埼玉県老人福祉施設協議会
6		なし		
7	6	栄養士・調理員研修会(オンライン研修)	1	埼玉県老人福祉施設協議会
	13	第1回社会貢献活動推進連絡会議(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会
	21	埼玉県介護職員応援プロジェクトについて(オンライン研修)	1	埼玉県
	28	埼玉県介護職員応援プロジェクトについて(オンライン研修)	1	埼玉県
	29	介護予防事業研修(オンライン研修)	1	埼玉県
8	6	社会福祉法人役員・管理者研修(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉法人経営者協議会
9		なし		
10	9	埼玉県認知症介護基礎研修(オンライン研修)	2	埼玉県
	26	相談員研修会(オンライン研修)	2	埼玉県老人施設協議会
	27	終末期介護研修	2	公益社団法人 埼玉県看護協会
	29	産官学連携 高齢者施設における感染症研修会(オンライン研修)	2	東京保険保健長会
11	1	埼玉県介護職員応援プロジェクトについて(オンライン研修)	2	埼玉県
	2	介護現場における生産性向上セミナー(オンライン研修)	2	厚生労働省
	8	褥瘡予防研修	2	公益社団法人 埼玉県看護協会
	10	埼玉県介護職員応援プロジェクトについて(オンライン研修)	2	埼玉県
	15	調理員・栄養士研修会②(オンライン研修)	1	埼玉県老人福祉施設協議会
	19	彩の国あんしんセーフティネット事業 担当相談員研修(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会
	19	北関東・信越ブロック協議会セミナー(オンライン研修)	1	全国社会福祉法人経営者協議会
	21	財務管理者研修マスターズA日程(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉協議会
	26	介護支援専門員研修会(オンライン研修)	1	埼玉県老人福祉施設協議会
	25	事故対策 介護施設における事故防止対策	1	公益財団法人 埼玉県看護協会
	30	ユニットケア研究部会研修会(オンライン研修)	1	埼玉県老人福祉施設協議会
12	1	埼玉県認知症介護実践研修(オンライン研修)	1	埼玉県福祉部地域包括ケア課
	12	財務管理者研修マスターズB日程(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉協議会
1	18	第2回社会貢献活動推進連絡会議(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会
	18.19	認知症地域支援推進員研修新任者研修(オンライン研修)	1	認知症介護研究・研修東京センター
	22	財務管理者研修マスターズC日程(オンライン研修)	1	埼玉県社会福祉協議会
2	25	第2回施設長会議(オンライン研修)	1	埼玉県老人福祉施設協議会
3		なし		
合計		参加研修数 28講座	研修参加人数 36人	

※ 令和3年度 参加研修数 12講座 研修参加人数 15人

実習受入実績

実習団体(学校)名	目的・種別	人数	延日数
立正大学	ソーシャルワーク実習	8	184
大原学園 大宮校	ソーシャルワーク実習	3	60
合 計		11	244

前年度 15名 延日数 180日

職員資格一覧(含パート)

令和4年3月31日 現在

年齢・男女別 資格名	～30歳		～40歳		～50歳		～60歳		60歳～		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
社会福祉士			1	1	4	1					7
介護福祉士	2		8	7	9	12	1	7		5	51
ホームヘルパー1級		6									6
ホームヘルパー2級			1	2	2	6		5		5	21
初任者研修	1	7	1		3		1	2			15
実務者研修	2	3	1		3	1					10
介護支援専門員			2	1	6	4	1	2		1	17
主任介護支援専門員					2					1	3
社会福祉主事任用資格	1				9	3	2				15
理学療法士						1					1
看護師				1	1	1		2		2	7
准看護師								1		2	3
管理栄養士				1				1			2
栄養士						1	1	1		1	4
調理師	1		1		2	1	1			1	7
合 計	7	16	16	13	41	31	7	21	0	18	170
	23		29		72		28		18		

* 重複資格取得者あり

委員会活動

(1) ケア向上委員会

開催日	参加人数 (人)	テーマ
4月29日	4	<ul style="list-style-type: none">・ 感染症対策について・ 介護報酬改定について
6月28日	5	<ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナウイルスワクチンについて・ 入居者の体調管理について
8月18日	12	<ul style="list-style-type: none">・ 委員長選出について・ 委員会開催日時について・ 余暇活動について
9月13日	9	<ul style="list-style-type: none">・ 余暇活動について・ 入居者様満足度をあげていくために
10月11日	7	<ul style="list-style-type: none">・ デイサービス顧客満足度をあげるために・ 施設での買い物について
11月8日	5	<ul style="list-style-type: none">・ 各部署が同じ方向に向かってより良いケアをしていくために・ 顧客満足度をあげるために
12月13日	10	<ul style="list-style-type: none">・ 顧客満足度のアンケートについて
1月11日	5	<ul style="list-style-type: none">・ アンケート作成について
2月14日	5	<ul style="list-style-type: none">・ 水曜日の買い物について・ アンケートについて

(2) 研修委員会

開催日	参加人数 (人)	テーマ
4月21日	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月の研修について ・ 5月の研修について ・ 新規採用時の研修について
5月19日	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月の研修について ・ 6月の研修について ・ 7月の研修について
6月16日	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月の研修について ・ 7月の研修について ・ 8月の研修について
7月21日	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月の研修について ・ 8月の研修について ・ 9月の研修について
8月16日	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修委員会について
9月20日	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月の研修について ・ 10月の研修について ・ 11月の研修について
10月18日	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月の研修について ・ 11月の研修について ・ 12月の研修について
11月15日	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月の研修について ・ 12月の研修について ・ 1月の研修について
12月20日	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12月の研修について ・ 1月の研修について ・ 2月の研修について
1月17日	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月の研修について ・ 2月の研修について ・ 3月の研修について
2月21日	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月の研修について ・ 3月の研修について
3月21日	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月の研修について ・ 来年度年間研修予定について

(3) 広報委員会

開催日	参加人数 (人)	テーマ
5月26日	6	<ul style="list-style-type: none"> 「たちばなの心」について
6月23日	4	<ul style="list-style-type: none"> 「たちばなの心」について
7月28日	3	<ul style="list-style-type: none"> 「たちばなの心」について
8月25日	8	<ul style="list-style-type: none"> 委員長、副委員長について 広報誌について
8月30日	5	<ul style="list-style-type: none"> 「たちばなの心」の作成、発送について 委員長の変更について 「たちばなの心」64号について
9月22日	6	<ul style="list-style-type: none"> 社内広報誌について たちばなの心64号について
10月13日	10	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌について 社内報について 次回広報委員会について
11月10日	5	<ul style="list-style-type: none"> 次号の締め切りについて 広報誌作成・編集後記作成順番について 社内報について 次回の開催予定
12月8日	9	<ul style="list-style-type: none"> たちばなの心65号について たちばなの時代について
1月12日	7	<ul style="list-style-type: none"> たちばなの心65号について たちばなの心66号について たちばなの時代について
2月9日	8	<ul style="list-style-type: none"> たちばなの心66号について たちばなの時代
3月9日	7	<ul style="list-style-type: none"> たちばなの心66号について たちばなの時代について

(4) 危機管理委員会

開催日	参加人数 (人)	テーマ
4月21日	3	<ul style="list-style-type: none"> 震災訓練について
5月19日	4	<ul style="list-style-type: none"> 風水害訓練について 緊急連絡網について
6月16日	3	<ul style="list-style-type: none"> 年間予定表について
8月27日	7	<ul style="list-style-type: none"> 委員長、副委員長の選定 会議時間の見直し
9月15日	9	<ul style="list-style-type: none"> 委員長、副委員長の選出について 総合訓練について
10月13日	5	<ul style="list-style-type: none"> 昼間総合訓練について 年間予定表について
11月17日	9	<ul style="list-style-type: none"> 総合訓練の反省について 通知訓練について 感染症対策の呼びかけについて
12月10日	5	<ul style="list-style-type: none"> 掃除用具の点検と大掃除の呼びかけ ゴミ捨て場掃除について 通知訓練について
1月19日	6	<ul style="list-style-type: none"> 通知訓練について 防犯訓練について
2月16日	4	<ul style="list-style-type: none"> 夜間想定避難訓練 (総合訓練)